

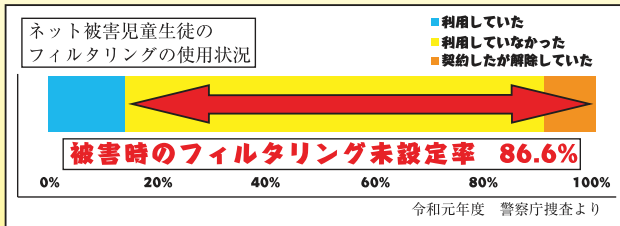
「スマホ・ケータイ富っ子ルール」の 四つの約束を守るのはどうして？



みんな必ずフィルタリング！

被害児童生徒の9割がフィルタリング未設定！

年間に2,000人以上の児童生徒がネットを起因とした犯罪被害にあっています。また、そのうち約9割がフィルタリングを設定していませんでした。



必ずフィルタリングを！

青少年インターネット環境整備法では販売店等に対し青少年が携帯電話を使用する際の年齢確認やフィルタリングの説明を義務付けています。保護者は販売店での説明をしっかりと聞き、年齢にあったフィルタリングの設定をしましょう。

ペアレンタルコントロールも併せて行いましょう！
(パンフレット裏面参照)

やる前に知ろう！ネットゲームのOK? NG!

ネットゲームでの被害やトラブル増加中！！

多くの子供たちが夢中になっているネットゲームですが、それぞれに年齢制限が設定されていることはご存知ですか？

子供任せで使わせた結果、以下のようなトラブルが発生しています。

- ・ボイスチャット中の暴言が家庭を巻き込むトラブルに。
- ・ゲーム内での仲間外しがいじめに。
- ・ゲームに夢中になるあまり、いつの間にか高額な課金請求が。
- ・ゲーム内で知らない相手に個人情報を安易に教えたことで、誘拐などの被害に。



ゲームをする前に、適切な年齢設定や使い方について確認しましょう。

ネットゲームを始める前に、適切な年齢設定になっているか、課金の設定はどうかなど、保護者がしっかりと確認しましょう。



使う時間を決めよう！守ろう！

スマホが手放せなくなっていないませんか？

新たな病気「ゲーム依存」

2019年に世界保健機構(WHO)が新たに「ゲーム依存」を病気の分類に加えました。ゲーム依存になると脳の働きのバランスが崩れ、昼夜逆転や、引きこもり、暴力的になるなどの症状が現れます。



ネット依存の9割が「ゲーム依存」と言われています。
家庭での使用ルールを決めましょう！

スマホ・ケータイを持たせることになった際は、まず家庭で話し合い、安心・安全に使用するため、使用时间や、使用場所など各家庭の状況に合わせたルールをつくりましょう。

また、保護者自身が子供の手本となるような使い方を心がけましょう。
(次のページの「ルール例」を見ながら、それぞれの家庭にあったルールを考え、リーフレットの表紙に書いてみましょう。)



怖いネットの落とし穴に注意！

ネットによる犯罪被害や、ネット依存に注意！

個人情報の流出

安易に個人情報をネット上で書き込んだり伝えたりしたことで、個人を特定され、つきまといや誘拐などの犯罪に巻き込まれるケースが多発しています。



自撮り被害

交際相手やネット上の知り合いから頼まれたり、脅かされたりして、断り切れずに自分の姿を撮影して送信してしまう、自撮り被害が増加しています。

(パンフレット裏面参照)



スマホ・ケータイ以外も要注意！

携帯ゲーム機や携帯音楽プレーヤー、タブレット端末でのオンラインゲームや動画視聴についても、四つの約束を守りましょう。

